



たいじょうほうしん  
帯状疱疹ワクチンの定期接種が始まります

令和7年度から、高齢者を対象とした帯状疱疹予防接種が予防接種法のB類疾病に位置付けられ、重症化予防を目的に開始されています。帯状疱疹は、水ぼうそうのウイルスが原因で、免疫力の低下によって発症します。50代から急増し、80歳までに3人に1人が発症するとされています。合併症として「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすことがあります。

【実施期間】 令和8年5月1日(金)～令和9年3月31日(水)

【対象者】 ※対象となるのは今年度のみです。接種機会を逃さないようご注意ください。

①以下の年齢の方

年齢	対象者の生年月日	年齢	対象者の生年月日
65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日	90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日	100歳	昭和元年(大正15年)4月1日～昭和2年4月1日

②60歳～65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能障害(障害1級程度)を有する方

令和9年度以降の対象者について

令和7年度から令和11年度までは経過措置として、65歳から100歳まで5歳刻みの節目年齢を迎える方が対象となり、令和12年度からは65歳の方のみが対象となります。

Q 対象者には事前に通知などはありますか？

A 今年度、対象となる方に受診券を送付しています。接種時、医療機関にご持参ください。  
また、転入により受診券がお手元に届いていない方は、ご連絡ください。  
※【対象者】②に該当し、接種を希望する方は健康づくり推進係にご連絡ください。

【ワクチンの種類と回数】 生ワクチンと組換えワクチンのどちらかを選択し接種します。

	接種回数	自己負担金額
生ワクチン	1回	3,500円
組換えワクチン	原則、2カ月以上の間隔をおいて2回 ※令和9年3月31日(水)を過ぎると全額自己負担になります。	1回8,800円 (総額17,600円)

Q 接種はどこでできますか？

A 市内の医療機関で接種できます。(佐々木内科クリニックと平岸病院は予約制)  
※市外の施設などに長期入院・入所中のため、市内医療機関で接種を受けることが著しく困難な場合に限り、助成の対象となる場合があります。入院・入所施設の相談員などにご相談ください。

ワクチンは、発病を完全に防げるわけではありません。合併症の予防には、予防接種以外にも日頃の健康管理、早期発見・早期治療が大切です。身体の片側の皮膚に痛みやかゆみ・発疹が見られたら、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。



受けていますか  
がん検診

2人に1人が一生のうち、一度はがんになるとのデータがあります。  
赤平市は男女とも肺がんで亡くなる方が全国・全道と比べて多く、女性の大腸がんも増えています。自分にあった検診を選んで、受診する習慣を！



個別がん検診

検診種類	検査方法	対象者	検診料金	検診病院	申込先
肺がん	胸部レントゲン検査	30歳以上の市民	各500円	あかびら市立病院	あかびら市立病院 在宅医療・健診センター ☎32-3211
胃がん	バリウム検査				
大腸がん	便潜血検査				
乳がん	マンモグラフィ検査	※ 40歳以上の女性	500円	滝川市立病院	健康づくり推進係 ☎32-5665 またはホームページ
子宮頸がん	子宮頸部細胞診	※ 20歳以上の女性	500円	神部クリニック(滝川市) または滝川市立病院	乳がん 子宮頸がん QRコード

※昨年度、市の助成を利用した同検診受診者は対象外です。

集団検診 申し込みは6月8日(月)から開始！詳細は広報あかびら令和8年6月号をご覧ください。

日程	会場	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	申込先
8月20日(木)	東公民館	○	○	○	△	△	広報あかびら令和8年6月号でご確認ください。
8月21日(金)	ふれあいホール	○	○	○	○	○	
8月22日(土)		○	○	○	△	△	
10月31日(土)	市役所コミセン	○	○	○	△	△	
11月1日(日)		○	○	○	○	○	



誰でも気軽に参加できるコミュニティカフェです。おいしいコーヒーを飲みながら健康について楽しくお話しませんか。

日時 5月14日(木) 14時～15時30分  
場所 交流センターみらい研修室3(2階) ※場所がいつもと異なります。 参加費 200円  
テーマ 血管を柔らかく保つ方法